

## 環状2号延伸 築地に影響

# 国交省に見直し要求

議員と団  
井都議  
東京議

日本共産党の笠井亮衆院議員と清水ひで子、かち佳代子両東京

影響について、国交省から聞き取りを行いました。

前提に、それまでの市場の地下をトンネルで通す計画から、地表に高架で建設する計画に

都議は20日、都の環状2号線延伸工事(江東区―中央区間)の事業認可の経過、築地市場(中央区)の営業への

環状2号線は都心部と臨海副都心を結ぶ大型幹線道路で、都は2007年、市場の江東区豊洲地区への移転を

仮設栈橋の建設など市場内の工事に着手。市場の業者からは「営業



環状2号線の建設計画について国土交通省の担当者から聞き取りする(正面右から)笠井、清水、かち各氏―20日、国会内

の妨げになる」と批判があがっています。

笠井氏は、事業認可直前の07年11月の質問主意書に続き、昨年2

月の国会で豊洲地区の土壌汚染をただした際、赤松広隆農水相(当時)が「安全について

は一切問題がないとならなければ、(移転を)認めるわけにはいかない」と答弁したことを指摘。国の中央卸売市場整備計画や都市計画法の規定を示し、市場移転を前提とした環2の事業認可を見直すよう求めました。

国交省の担当者は、市場関係者の声などは都に伝えたいと述べました。